

昭和61年4月

4月号

No.167



発行 瓢箪町公民館

金沢市彦三町2丁目10-5

TEL 21-1476番

消防会館5月に着工

11月に完成予定

通称『消防小屋』と呼ばれてきた瓢箪町校下の消防団資材格納庫は、老朽化が激しくなったため、市の助成金800余万円を得て総工費やく2千7百万円でいよいよ近代的な消防会館（通称）として改築することになり、5月20日すぎ瓢箪町3-12の現跡地で起工式を行なう運びとなった。

改築の動きは3年前から準備を進め、すでに町会からやく700万円を積立てているが、

まだやく1,200万円が不足。従って消防後援会を中心に改築実行委員会（会長高木外喜男氏）が校下有志各世帯を回って寄付を集めることにしている。

11月完成すれば、鉄筋コンクリート2階建総面積やく170平方メートル、1階に2台の消防ポンプ車と資材置場ならびに待機室、2階は会議室となり、校下民の家屋・財産を火災から守る近代的な拠点に生まれ変わる。

110年の古い歴史を祝う

＝ 3月7～9 瓢箪町小学校 ＝

瓢箪町小学校の創立110周年を祝う記念事業は、3月8日(土)を中心に晴れ渡った3日間に行なわれた。

明治8年10月公立「仁恵小学校」として発足以来110年の歴史を刻み、卒業生1万9千人を数える偉大な足跡をたたえて、7日学芸会を皮切りに、8日には消防音楽隊の演奏会、「さざんか」の植樹、式典では90人に及ぶ後援

会、育友会、教職員関係者が表彰され、全校生400余人が校下の目抜き通りを旗行列で祝いに祝った。

最終日の9日(日)は授業参観のあと午前11時すぎから午後2時すぎまで体育館を開放してぜんざい、やきそば、うどん、カレーライスなど育友会役員奉仕の味自慢バザーが行なわれ、押すな押すなの賑わいだった。



瓢箪町小学校前をスタートする旗行列



食堂に変身した体育館内の混雑するバザー

◆ 厳肅に立志の集い

ことし満14歳を迎える校下の中学2年生75人を励ます立志式は、2月23日(日)午前10時から文化会館ホールで行なわれた。

出席したのは男女51人で、主催者の吉村少連育成委員長から式辞ならびに記念品が贈られた。

お祝いに立った木村小將町中学校長、三谷瓢箪町小学校長、村井公民館長からそれぞれ「いまが人生で一番大事な時期である」と将来への自覚をうながす激励があり、最後に岩本社会福祉協議会長が保護司の立場、経験から具体例をあげながら青少年の進むべき道をきとした。

(写真は校下の立志の集い)



◆ ひさご歩こう会、年間日程きまる

ひさご歩こう会(会長岩本清氏、世話人田中良氏)は、61年度行事日程をつぎの通りきめた。いずれも日曜日午前。

● 4月13日(6:30)兼六園花見 ● 5月4日(7:00)卯辰山朝食会 ● 6月8日(6:00)大豆田大橋方面 ● 7月6日(9:00)千丈温泉(バス) ● 8月3日(6:00)鈴見方面 ● 9月7日(6:00)小坂方面 ● 10月5日(6:00)城南緑地公園 ● 11月2日(6:00)寺町寺院めぐり ● 12月14日(7:00)犀川べり朝食会 ● 1月11日(9:00)八幡神社初詣・新年会 ● 2月1日(7:00)卯辰山方面 ● 3月15日(7:00)兼六園梅林散策。

◆ 卓球大会に池田、北君が優勝

3月2日(日)午前10時から児童館で行なわれた卓球大会の結果つぎの通り。

<3~4年> 1位 池田伸一(4年) 2位 北博信(3年) 3位 片山達雄(4年)

<5~6年> 1位 北智博(6年) 2位 近藤大輔(5年)

◆ 市民憲章普及をめざして中央会議

金沢市民憲章の普及をはかろうと3月6日(木)午後7時半から市民憲章推進中央地区会議が瓢箪文化会館ホールで開かれた。

これは、金沢青年会議所、金沢市公民館連合会の主唱で中央地区の7公民館関係者と青年会議所会員ら70余人が集まったもので映画「美しき川は流るる」を鑑賞したあと、「まもろう 美しい心とふるさとの自然を」を主テーマに意見を交換した。また郷土民俗研究家木倉屋銑造氏から「のむ水にご縁がございまして」と題する講演があった。内容は、大正、昭和初期の古き金沢—とくに浅野川、向山を中心に情緒豊かな市民生活ぶりを得意の加賀ことばで紹介した。結論としては、匠的文化人になるよう市民憲章を機会あるこゝに唱和することだった。

◆ 村井館長、司会者の大役果たす

金沢市公民館大会は、3月2日(日)午後1時から県社教センターと中央公民館で500余人が参加して行なわれ「いま公民館人は何をなすべきか」を主テーマに3分科会に分れて討議した。

第1分科会「管理運営」の司会役をつとめた村井瓢箪町公民館長は、公民館委員や主事の人選方法、待遇などをめぐって一時間余にわたった議論を見事的確に処理した。

隣席の松本松ヶ枝公民館長も「中央小学校出現で公民館の存在意義がかえって高まった」と廃校後の体育館の地元開放など注目すべき意見を発表して、ともにまずまずの合格点にホッとしていた。(写真は無難に司会役をつとめる村井館長=左から3人目。2人目に本松ヶ枝館長)



昭和61年5月

5月号

No168



発行 瓢箪町公民館

金沢市彦三町2丁目10-5

TEL 21-1476番

しし舞、毎年9月15日に

一年おきに町回りをするにしていた校下のしし舞は、4月4日のしし舞実行委員会で検討の結果、大小の規模こそ違っても毎年続行することが適当であるとの結論に達し、ししの9月15日安江八幡宮の祭日に一昨年の規模で3～4ヶ町会で舞うことにした。これは、棒ふりのこどもたちが折角日ごろ練習しながら、その年に発表の機会がなけれ

ば努力目標を失う。また、棒ふりのこどもたちは中学生になるとクラブ活動や進学勉強のため辞めるものが多く、6年生のこどもに不公平感を抱かせ、青少年の健全育成という目的にそわない。頭ふりの青年にも同様のダメージを与える——などの意見が大半を制したものの。

5月12日から 婦人学級開設

校下婦人会（寺垣三和子会長）は、ことし婦人学級（東幸子副会長担当）を5月12日の婦人会総会から11回にわたり開設する。

ダンス、はり絵、ゲートボール、ブローチ

づくりのほか県市政バスを利用したの各施設めぐりなど多彩な計画をたてており、会員の多数の参加をのぞんでいる。

婦人学級予定表

（○印は婦人部長定例会を兼ねる）

回	期 日 (時間)	学 習 内 容	講師・指導者
1	○ 5/12 (午後2時)	開級式・講演	石 田 千 尋
2	6/1 (午後1時)	民謡踊り15周年記念発表会	高 山 外 余 子
3	○ 6/25 (午前9時)	市政バス（金沢工大視聴覚・安江金箔工芸館視察）	金 沢 市
4	6/2・9・16・23 7/21・28 (午後7時)	ダンス教室	三 松 俊 雄
5	8/9・10 (午後7時)	盆踊り	高 山 外 余 子
6	○ 8/12 ○ 12/12 (午後1時半)	はり絵教室	長 田 紀 子
7	○ 9/12 (午前9時)	県政バス（手取川ダム・白山自然保護センター・林業試験場見学）	石 川 県
8	4/27・9/23・11/8 (午前8時半)	ゲートボール	公 民 館
9	○ 10/16 (午前10時) 10/31 (午前9時) ○ 11/13 (午前10時)	教養講座（ブローチ作り） 能登原発センター 電気コード作り	北 陸 電 力
10	10/24・11/25 (午後1時)	料理実習（減塩食）	寺 垣 会 長
11	○ 2/12 (午前11時)	閉級式（和食マナー）	三 芳 庵

歩こう会 5月4日(日)朝7時向山朝食会(たけのこ)

親子ハイク5月11日に

毎年6月14日の百万石まつり前後に行なってきた恒例の親子ハイキングは、ことし1ヵ月早めて5月11日(日)に変更した。

これは、毎年梅雨どきで天候不順のうえ、各種行事がこみ合う傾向にあるため、思い切って早目の好天の多い5月初旬に切りかえたもの。

目的地はおなじみの向山「うぐいす台」でゲームや宝さがし、ブタ汁などを楽しむことにしている。

◆日赤の募金500円にアップ

日赤募金は、毎年5月行なわれているが、ことしから社員300円が500円に改定され近く封筒が町会ごとに各家庭に配付される。

各町会ではご面倒ながら、5月26日までに募金をとりまとめて文化会館内の町連事務局(日赤奉仕団瓢箪分区)までお届け下さい。

◆サア―“一輪車”の曲乗りを!

児童館ではこのほど人気上昇中の一輪車6台を購入、毎週土曜日猛練習に励んでいる。

一輪車はこどもたちの運動神経なかでも平衡感覚を養う自転車で、女のこどもたちもズボンをはいての張りきり方。

はじめのうちは、転びやすいので厚生指導員の先生たちが肩を貸しての過保護(?)ぶりだった。(写真は先生の肩を借りての猛練習ぶり)



◆小巻さんらに健歩賞

ひさご歩こう会の会員小巻晋一、門田芳子さんの二人は、毎月第1日曜日に行なっている歩こう会に参加して50回に達したので、このほど中西知事から健歩賞のメダル、30回に

達した松本久美子さんに金賞メダル、10回に達した富沢永治さんに銅賞メダルが贈られた。

◆村井館長ら再任

任期満了を迎えた公民館役職員の後任は、このほど運営審議会で検討の結果、村井義明氏の再任を決めた。これで村井館長は5期目。

なお寺中副館長は県外転出のため退任した。

◆おめでとう!ピカピカの1年生

児童館では4月9日午後2時から児童館で“入学おめでとう”のつどいをひらいた。

参加したのは、ことし4月から小学校に入学した校下の40余人。館内は身も心もピカピカの一年生らしく歌やゲームに元気な楽しい歓声でいっぱいだった。(写真は楽しげなピカピカの一年生のつどい)



◆婦人会民謡踊り15周年記念おさらい会

婦人会の民謡踊りが発足してから15年—これを機会に6月1日(日)午後1時から4時まで文化会館2階ホールで記念おさらい会を行う。

会員の民謡踊り、唄、舞踊のほか子供の賛助出演もあり、校下の皆さんのおいでを待っています。

◆中谷さんに北国風雪賞

北国新聞社が創設している北国風雪賞にあげば町会の中谷喜一郎さん(83)が選ばれ、4月29日授賞式が行われた。

中谷さんは、かつて金沢に多かった屋根板のコバズキ職人として活躍し、最近のテレビでも健在ぶりが放映された。コバズキ屋根が年々少なくなり、多くの職人が転職したなかで活躍している最後の職人といわれる。

昭和61年6月

6月号

No.169



発行 瓢箪町公民館

金沢市彦三町2丁目10-5

TEL 21-1476番

地域のニーズに対応、全員参加を

村井公民館長、再任の弁

瓢箪町校下の61年度各種団体役員(2・3面掲載)がこのほど決定したが、団体長はじめ公民館役職員も県外転出の寺中副館長を除き再任となった。

町会長は15人が交代、公民館委員は60名中12名が交代した。

再任5期目を迎えた村井公民館長は再任の弁をつぎのように話している。

○…昭和52年公民館長の大役を受けてより8年経つが、さしたる業績をあげることなく経過したことを痛恨の極みと深く反省している。

○…マンネリ化を排し、事業活動の活性化をはかるため、地域のニーズに即した全員参加を目標に、心気一転して過去の経験を生かしてゆく所存です。

61年度の年間行事計画きまる

ソフトボール大会年1回に

公民館の61年度一年間の行事計画が5月6日開かれた公民館委員総会で決まった。

ことしの特徴は、町対抗ソフトボール大会が年1回(7月)になったほか、民謡踊りの夕べが8月お盆まえに、日帰りバス旅行が8月末日白山ろくの白峰村へ行くなどである。また、チャリティバザーは行なわない。行事計画はつぎの通り。

＜4月＞13日(日)歩こう会 26日(土)運営審議会 27日(日)校下上期GB大会

5月＞4日(日)歩こう会 6日(火)公民館委員総会 11日(日)親子ハイキング 12日(月)婦人学級開級式 28日(水)中央ブロック理事会総会

＜6月＞1日(日)婦人部民謡踊り15周年記念おさらい会 中央ブロックバレーボール大会(城東体育館) 8日(日)歩こう会 緑と花のセミナー月2回 15日(日)中央ブロックソフトボール大会(美大) 18～21日(土)町対抗バレーボール大会(抽選日11日) 29日(日)中央地区GB大会(予備7月5日(土))

2・9・16・23日(月)ダンス教室

＜7月＞6日(日)歩こう会(千丈温泉) 7日(月)七夕ファイヤー 緑と花2回 健康講座 20・27日(日)町対抗ソフトボール大会 20日(日)中央ブロックバドミントン大会(中央市民体育館) 21・28日(月)ダンス教室 27・28日(日・月)キャンプファイヤー(向

山)

＜8月＞3日(日)歩こう会 7日(木)親子映画会 緑と花2回 健康講座 9・10日(土・日)民謡踊りの夕べ 12日(火)はり絵教室 31日(日)日帰りバス旅行(白峰方面) ママさんソフトボール大会

＜9月＞6日(土)中央ブロック役職員研修会 7日(日)歩こう会 14日(日)お祭り太鼓大会 15日(祭)しし舞奉納 20日(土)敬老会 23日(祭)ほくしん杯GB大会 緑と花2回 健康講座 28日(日)運動会(予備10月5日)

＜10月＞5日(日)歩こう会 8日(水)県公民館大会(田鶴浜) 10日(祭)市民レクリ・ギネス大会 12日(日)親子体力テスト(児童館) 19・26日(日)市民バレーボール大会 26日(日)中央地区GB大会 健全育成市民大会 緑と花2回 健康講座

＜11月＞1～3日(土～月)文化祭 1～4日(土～火)町対抗バレー大会 9日(日)校下下期GB大会 16日(日)親子卓球大会(児童館) 30日(日)バドミントン大会

＜12月＞12日(金)はり絵教室 14日(日)年忘れ囲碁大会

＜1月＞3日(土)新年互礼会 11日(日)旗源平大会 18日(日)かるた大会 15日(祭)成人式

＜2月＞立志式 12日(木)婦人学級閉級式(三芳庵)

＜3月＞市公民館大会

歩こう会、6月8日(日)あさ6時 大豆田大橋へ

(順不同)

作勝男子武男子夫治一義
善重外三喜和常富和貞俊時
川岡木垣村多山井岸森部
西福高寺吉本横中宮三岡

6月8日(日) 校下の一斉清掃日

◆ 公民館運営審議委員

委員長	三谷 久市	宮岸 敬治
委員	新 幸造	沢田由太郎
	岩本 清	高木外喜男
	西川 善作	堀部 泰資
	吉村 武	清水外喜男
	松井 良憲	石丸 幹夫
	寺垣三和子	村上 玲子
	小原 英一	

◆ 公民館役職員

館 長	村井 義明	視聴覚部長	後川 一洋
副館長	松下外三郎	施設部長	村井 伸
〃	小原 英一	主 事	水落 進
総務部長	越村 勉	事務員	岡村富美子
広報部長	前玉 郁次		
成人教育部長	桶 良之助		
青少年教育部長	若林 繁		
体育厚生部長	大村 昭男		

町 名		健康推進員				美化推進員			
母衣町	麻井	繁	山	早	苗	高	島	弘	田
南睦会	中川	勅	崎	外	美	山	岸	光	村
北親会	三松	雄	橋	子	子	三	松	夫	武
彦三・2上	佃	三	岡	和	子	田	中	之	則
彦三・2下	中	義	山	昭	子	西	田	直	
彦三・3	北	栄	林	富	子	川	端	美	
彦三・4	香	忠	和	真	知	林	田	次	
彦三・5上	越	勝	田	喬	子	和	田	知	
彦三・5中	能	吉	村	上	子	石	田	子	
彦三・5下	大	光	川	瀬	子	吉	田	人	
彦三・6	安	夫	吉	村	小	山	崎	雄	
彦三・7	大	明	山	崎	代	紺	谷	之	
彦三・8	大	次	村	上	子	今	井	正	
横安江町	大	亮	村	田	操	中	出	博	
巴町	荒	夫	種	本	美	西	本	智	
象眼町	石	司	清	水	菊	種	友	喜	
象眼町	宇	一	林	本	美	大	野	順	
市間ノ町	横	好	村	基	子	沖	野	茂	
古餌指町	永	義				永	川	政	
五宝町中1	千	子	蚊	谷	百合	江	島	き	
五宝町中2	大	雄				山	村	一	
五宝町中下	越	男				中	沢	吉	
塩屋町上	磯	明				村	崎	久	
塩屋町中	仙	男	西	野	外	中	保	正	
塩屋町下	盛	三	福	田	静	千		浩	
岩根町東	福	善	沢	田	俊	東	水	富	
岩根町西	沢	一				清	木	興	
岩根町中	得	繁				芝		善	
岩根町下	奥	雄							
あげば会	吉	勝	浅	井	真	吉	村	勝	
	岡	憲			利	戸	田	潔	

(注) 公民館委員の()内は所属部を示す。

(総) ……総務部 (広) ……広報部 (成) ……成人教育部 (施) ……施設部
 (青) ……青少年教育部 (体) ……体育厚生部 (視) ……視聴覚部

6月1日(日)あさ7時～ 浅野川清掃奉仕

～ 雨の親子ハイク、体育館で ～

公民館、児童館、少年連盟主催の親子ハイクは、折角雨の多い6月を避けて5月11日(日)に変更したものの、この日はやはり雨だった。

午前10時小学校体育館に集合、少連旗を先頭に彦三緑地のつつじ、ばたんを見学、つつじはすでに盛りを過ぎ、ばたんが見ごろだった。

再び体育館に戻って親子ともどもビニール板をローソク火で温めての竹トンボづくり。

思い思いに紙ヒコーキをつくったころ、お待ちかねのメッタ汁が婦人会、母親クラブ役員のお世話で出来上り、楽しい昼食。

午後2時まで竹トンボ、紙ヒコーキの飛行距離競争、大人対こどものドッジボールなどを楽しみ、さしもの体育館も130人の親子で所狭ましの賑わいぶりだった。

〈竹トンボ〉(高学年) ①松島頼子②鍋島淳子③浦井建司(低学年) ①くまだけいこ②なかえけい③きたかぜまさよ(大人) ①岩本清史郎②八幡真一③島田知絵理

〈紙ヒコーキ〉(高学年) ①太田健司②織部信次③原敏之(低学年) ①浦井亮司②川崎みほ③島田さやか(大人) ①大村昭男②八幡真一③中砂真沙子

◆「緑と花」のセミナー会員募集

公民館主催の園芸講座「緑と花」のセミナーは、ことしも6月から10月まで月2回、合計10回の教室を開きます。

講師はおなじみの石川花の会々長 橋本竜太、同会理事「なるせガーデン」店長 島村嘉一の両先生。

家庭の園芸を楽しみながらお友達の輪をひろげましょう。日時、演題は交渉中ですが、6月7日(土)までに公民館へ申込んで下さい。会費1,000円。(資料費を含む)

◆ 町対抗バレーボール大会に参加を！

校下の町対抗バレーボール大会(上期)は6月18日(水)～21日(土)午後7時から小学校体育館で開催します。

男女混合で制約はこれまで通り。奮って参加して下さい。申込みと組合せ抽選会は6月11日(水)午後7時半文化会館で。

◆ 町連理事に福田氏を補充

町連理事の中川外志博(笠市町)宮城孝(塩屋町上)岡崎竹雄(彦三5番丁下)の三町

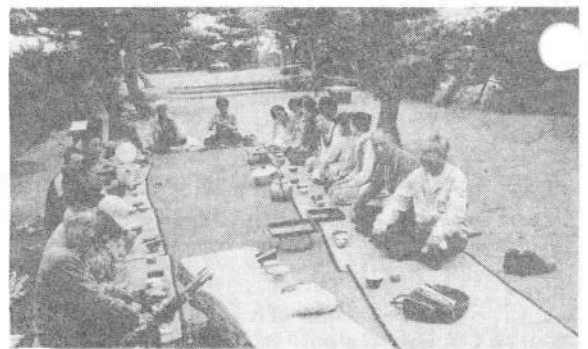
会長が3月末で退任、代わりに福田孝三氏(塩屋町下)が理事に補充された。

◆ 歩こう会、7月6日千丈温泉へ

ひさご歩こう会(世話人 田中良氏)は、5月4日(日)午前7時文化会館前を出発、新緑映える浅野川べりから向山望湖台にのぼりたけのご御飯に舌つづみを打った。

参加したのは23人で、7月は6日(日)午前9時バスで河内村の千丈温泉「清流」へ遠出する。会費4,000円。申込みは6月20日までに文化会館へ(電21-1476)。

写真は早朝の向山山頂でたけのご御飯を楽しむ歩こう会一行。



◆ ゲートボール、笠市町が優勝

公民館、老人憩いの家共催の61年度上期ゲートボール大会は、4月27日(日)午前8時半から小学校運動場で行なわれ、笠市町チームが昨年上・下期連続優勝の彦三町を押えて優勝した。笠市町チーム(水落監督兼選手、岡部、和布浦、早川初榮、早川ハナ選手)は、3年前の第一回優勝以来2度目の優勝。

参加したのは11チーム61人の選手で熱戦を展開、同点決勝が3試合もあり、力の入った楽しい一日だった。(○印は内容勝ち)

〈予選リーグ〉(Aグループ)彦三町22-7ママさんソフトボールクラブ 彦三町25-6母親クラブ 町連理事会13-7ママさんソフト 町連理事会14-12母親ク(彦三、町連決勝リーグへ) (Bグループ)ほくしんA18-10若葉会A 公民館12-11瓢箪町 瓢箪町10-10ほくしんA 若葉会A12-11公民館(ほくしんA、公民館が決勝リーグへ) (Cグループ)笠市町13-12若葉会B 笠市町7-7ほくしんB ほくしんB22-16若葉会B(笠市町決勝リーグへ)

〈決勝トーナメント〉(1回戦)ほくしんA12-11町連 (2回戦)彦三町18-10公民館 笠市町17-10ほくしんA (3位決定戦)公民館15-15ほくしんA (優勝戦)笠市町15-9彦三町

昭和61年7月

7月号

No.170



発行 瓢箪町公民館

金沢市彦三町2丁目10-5

TEL 21-1476番

中学生が戻ってきた、

健全育成に大きなはずみ

公民館活動の弱点は、いろんな催しを企画しても中学生、高校生、青年層の参加が極めて少ないことである。瓢箪町校下もその例にもれないが、6月6日(金)午後7時から行なわれたしし舞の練習に5人の中学生が参加して気合いの入った演技を披露した。

しし舞の練習は毎月1回第1金曜日に続けているものでことしで3年目。小学校6年までは棒ふりに通うが、中学に入るとバタリと止めてしまうのが通例。ことしは、この4月から小將町中学に進学したしし舞OBの疋田、松島、藤村信、藤村隆の4君と中学2年の黒田君が揃って参加。関係者を喜ばせた。

村井しし舞実行委員長は「中学生5人の参

加は誠にうれしい。青少年健全育成のリーダーとして、こんご高校、大学へ進学してもこの伝統芸能伝承に貢献してほしい」と感激していた。

指導の福本一郎先生から当日入会の5人(6年2、5年1、2年2)を含め20人の小学生の長刀、太刀、六尺棒、合せ棒、くさり鎌等の指導を分担するよう言い渡され、リーダーとしての一歩をふみだした。

中1の藤村信夫君は「中学に入るとクラブ活動と勉強で忙しいが、期末テスト期間を除いてできるだけ参加したい」と抱負を力強く代弁した。

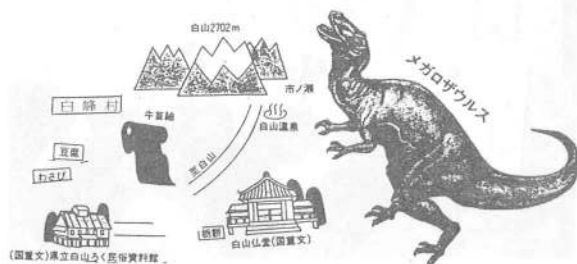
—信仰の里「白峯村」へ—

—8月31日 日帰り名所めぐり—

ことしの公民館主催、日帰り名所旧跡めぐりは、8月31日(日)白山登山口下の市ノ瀬へ行くことにしました。会費3,000円、定員45人。申込みは7月23日(水)〆切り。

白山ろく白峯村は、最近1億4,000万年前の日本最古のものといわれる恐竜の歯と足跡の化石が発見されて話題となったのをはじめ、白山信仰のシンボルを納めた白山仏堂や、豪雪山村の生活を知る民俗資料館などで有名です。

金沢電報局前を午前8時半バス2台で出発途中白山比咩神社。手取ダムを見て市ノ瀬永井旅館(白山温泉)で昼食、入浴して午後4時すぎ帰る計画です。



会費は、公民館改築5周年記念の意味で、バス代、昼食、入浴、拝観料一切込みの格安となっています。早目に申込みを。

7月6日の投票日は棄権しないで……

◆「緑と花のセミナー」はじまる

家庭園芸の教室「緑と花のセミナー」は6月13日午後7時半から第1回の講義がはじまった。

村井館長の開講あいさつがあり、さっそく石川花の会理事なるセフフラワーガーデン店長島村嘉一先生の丹精をこめて作った実物を見ながら「花菖蒲の鉢作り」を聞いた。

このセミナーは、10月17日まで毎月2回行なうもので、講義のほかには各家庭の園芸相談もあり、なごやかな空気です。7月からの加入も歓迎します。

<7月>11日夏向きのインテリア植物(島村先生) 25日私が選んだ鉢花ベスト6(橋本先生) <8月>8日ハーブ(香花)の作り方と使い方(島村) 22日秋の花しごとメモ(橋本) <9月>12日秋のお茶花と山野草(島村) 26日草花のほんとの病気とその病気(橋本) <10月>3日プランターでもできる中国野菜(島村) 17日冬の鉢花とその管理(橋本) 閉講式

◆民謡踊り盛大に15周年

校下婦人会の民謡踊りが結成されて15年—これを祝っておさらい会が6月1日(日)午後1時から瓢箪文化会館2階ホールで盛大に行なわれた。

15周年記念会長荒木太加さんの喜びの開会あいさつのもと、新文化会館長、村井公民館長、寺垣婦人会長がお祝いと労苦をねぎらった。

発足以来の会員3人を含めて10人に、賛助出演の金城民謡会有志、こどもも交えて総勢20余人が衣裳もあでやかに踊りに民謡に27曲を披露し、やく150人の観衆を魅了した。



◆町対抗ソフトボール大会7月10日に抽選

年2回から1回に変更した町対抗ソフトボール大会は、7月20、27日(日)小学校グラウンドで行うが、その申込みと組合せ抽選を7月10日(木)午後7時半から公民館で行う。

◆青少年健全育成に各種団体が協力

新幸造町会連合会長の呼びかけで6月3日午後7時半から文化会館に各種団体代表者が参加して青少年健全育成対策を協議した。

出席したのは町連、社福、少連、婦人会、民生委員、児童館、公民館、消防団、交通安全推進協議会ならびに小学校の各代表で、各団体の青少年対策の姿勢を発表して連絡の密接化を申し合わせた。

具体的な方策として中学生のリーダー養成をはかるため新町連会長と村井青少年問題協議会長(公民館長)が話し合うほか、町会を通じて標語入り看板の作成なども検討することにした。

◆中央バレー大会に女子3位

中央地区公民館連絡協議会主催のバレーボール大会が6月1日午前9時から城東体育館で男女各6チームが参加して行われ、瓢箪は女子が1勝1敗で3位に入賞、男子は惜しくも2敗した。

女子は材木に勝ったが長土堀に敗け、男子は材木、芳齋とともに敗けた。なお優勝は男子味噌蔵、2位長土堀、女子は長土堀優勝、2位味噌蔵だった。

◆サマーキャンプ7月26・27日に

児童館主催のサマーキャンプは、当初7月27・28日(日・月)を予定していたが、小学校の都合で26・27日(土・日)に変更となりました。

なお小学校のキャンプは7月24・25日(木・金)運動場で行なう。

◆7月6日投票後、千丈温泉へ

ひさご歩こう会(世話人田中良氏)の7月行事は、7月6日(日)午前9時金沢電報局前をバスで千丈温泉へ行くが、当日衆参両院議員の投票日となったので、参加者は小学校で投票を済ませてきて下さい。

◆南野さん、本の寄贈ありがとうございます

元公民館委員南野孝氏(岩根町下1)は、このほど公民館に最近発行の単行本57冊を寄贈した。

山手樹一郎の時代小説全集や推理小説が主。

◆ダンス教室は21・28日

婦人会のダンス教室は、6月毎週月曜日夜7時から三松先生の指導で行なってきたが、7月は21・28日(月)の二回で終了します。

7月7日(月)午後7時半からセタファイヤー

昭和61年8月

8月号

No.171

公民館だより ひょうたん

発行 瓢箪町公民館

金沢市彦三町2丁目10-5

TEL 21-1476番

再構築した青少年健全育成会議

講演会で「親子のふれあい」強調

学校のいじめ問題や、青少年の万引、暴力事件などが騒がれているが、瓢箪町校下でも強力に対策を練ろうと、57年発足した青少年健全育成推進会議を再点検した結果行動力ある各種団体長を委員に、会長、副会長制を布き、その第1歩として7月22日夜文化会館2階ホールで講演会を開いた。

講演会は、元中署警察署長、北陸大学事務局次長小谷圭二郎氏の「親と子のふれあい」のほか川口県警少年補導員の実態報告など。家庭における日常の親と子のふれあいがいかに大切か、親の姿をじっと見つめている子供を忘れていないかーを強く呼びかけた。

この講演会は、小將町中学校生、瓢箪町小学校高学年生の親子出席をはじめて呼びかけたもので、ことしはやく百人の出席者だったが、年々多くの参加を期待している。

なお、夏休み中の防犯パトロールは、防犯交通委員会が7月25日から8月22日まで毎夜10時～11時の間校下を巡回する。

青少年健全育成推進会議の再構築された新陣容つぎの通り。

〈会長〉村井義明(公民館長) 〈副会長〉新幸造(町連会長) 岩本清(社会福祉協議会長) 高木外喜男(交通安全推進協議会長) 〈委員〉小原英一(児童館長) 清水外喜男(老人憩いの家室長) 三谷久市(小学校長) 松井良憲(小学校育友会長) 堀田忠男(小將町中学校長) 中崎龍男(同育友会副会長) 宮岸敬治(消防副分団長) 涌波秀博(民生委員協議会総務) 西川善作(防犯交通委員長) 福岡重勝(街頭交通推進隊長) 寺垣三和子(婦人会長) 吉村武(少連育成委員長) 堀部泰資(獅子舞実行委員会副会長) 若林繁(仲よしスポーツ少年団監督)

天高く七夕ファイヤー

つゆ一服、400人で賑う



7月7日は七夕、瓢箪町校下ではこの日恒例の七夕ファイヤーを午後7時半から小学校運動場で行なった。

各家庭の軒先きに飾られた子供たちの夢をのせた笹かざりをもって、町会ごとに少連の育成委員に引率されて集合、体育館で映画「たぬきと彦市」「おかしなおかしな星の国」を楽しんだのち、うず高く積まれた笹かざりに午後8時点火。

この日は幸い梅雨もひと休みとあって、笹の燃えあがりがよく、威勢のよい爆竹音に約400人の歓声がどよめいた。(写真は天高く燃えあがる七夕ファイヤー)

8月31日(日)午前8時半白峯村へ日帰り名所巡り

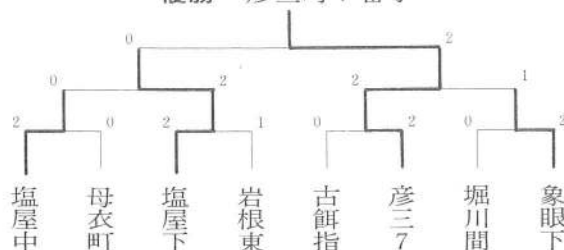
彦三7番丁がバレーに優勝

公民館主催の61年度上期町会対抗バレーボール大会は、8チームが参加して6月18・19・20日の3日間小学校体育館で行われ、彦三町7番丁が接戦の末前期にひきつづき優勝した。

二位となった塩屋下は、2セットとも21-19と熱戦を演じながらいま一步のチャンスを生かし切れなかった。

彦三7番丁は、かつての彦三5番丁にとってかわり、バレーのほかソフトボールにも優勝しており、最近とみに活発化した青年部活動が大きな原動力となっている。3位塩屋中、象眼下。戦績つぎの通り。

優勝 彦三町7番丁



民謡踊りの夕べは8月9・10日

校下恒例の夏の風物詩「民謡踊りの夕べ」は、ことしはお盆の関係で8月9・10日(土・日)午後7時すぎから小学校運動場で賑やかに行なわれる。

練習日は8月5・6日(火・水)午後7時から文化会館2階ホールで高山外余子先生はじめ婦人会民謡踊りのベテランが指導にあたる。多数の参加を望んでいる。

日赤募金に85万余円

61年度の日赤募金は、校下の目標48万2,300円に対し176.9%の85万221円に達した。

これまで1世帯当り300円の社資が500円にアップされたせいもあって、これまでの最高記録となった。近く日赤県支部から早期完納と目標達成の感謝状が贈られる。

親と子の映画会は8月7日夜

公民館と青少年健全育成推進会議主催の「親と子の映画会」は、8月7日(木)午後7時から文化会館2階ホールで行なう。

映画は、教養娯楽ものの「小さな勇気の物語」を主にアニメーション「片耳の大シカ」グリム童話の「ヘンゼルとグレーテル」イタリア児童文学の「難破船」の4本。やく2時間。

児童館であそびのチャンピオン大会

8月27日(水)午前10時から午後4時まで県下の各児童館でいっせいに行なわれ、成績優秀者には県の認定書が送られます。

これは、最近のこどもが根性がないといわれるので、小学生を対象に自分の限界に挑戦する根性を養いながら、仲間づくりの輪をひろげようという試みで、1分間チャレンジと限界チャレンジがある。

豆つまみ(1分間)指でテープをさいて何m(1分間)ピンポン玉のせ(限界)かかし(限界)かえるのあしあげ(限界)の5種目。

なお、この練習日は8月25日まで毎週金曜日(8月15日を除く)です。

歩こう会8月3日(日)鈴見方面へ

ひさご歩こう会8月の行事は、8月3日(日)午前6時文化会館前に集合、浅野川沿いに新興団地鈴見台方面へ歩く。

なお、7月の千丈温泉ゆきは、大人27人、子供2人の盛況裡になめらかな温泉にひとり川魚と山菜料理を楽しんだ。また直海川に注ぐ不動の滝の景観も山村らしくよかった。

中央地区GB大会で瓢友会3位入賞

県ゲートボール協会理事長小津正昭氏寄贈トロフィー争奪の金沢中央地区大会は、7月5日(土)午前8時半から穴水町児童公園で6校下12チームが参加して開かれ、瓢箪校下から瓢栄、瓢友、瓢和の3チームが参加し瓢友会が3位に入賞した。

予選リーグ戦で各チームとも2戦し、2勝した4チームの得失点差で1～3位を決めた。瓢栄、瓢和はともに1勝1敗で予選を通過したが、雨のため決勝トーナメントは中止となった。1位スカール(長土堀)2位長町3位長寿会(長土堀)瓢友会(諸橋監督兼選手、新、和布浦、村田、池森、小原)。

休館日のお知らせ

瓢箪文化会館(公民館・児童館・老人憩いの家)は、8月15・16日(金・土)お盆のため休館いたします。ご協力願います。

白山ろく日帰り、あと10人

8月31日(日)会費3,000円の特別料金で行ける白山ろく白峯村市ノ瀬日帰りの旅は、あと10人ほどで満席となります。早目に公民館へ申込みを。

昭和61年9月

9月号

No.172

公民館だより ひょうたん

発行 瓢箪町公民館

金沢市彦三町2丁目10-5

TEL 21-1476番

民謡踊りにやく千人

熱気の輪に早や秋風

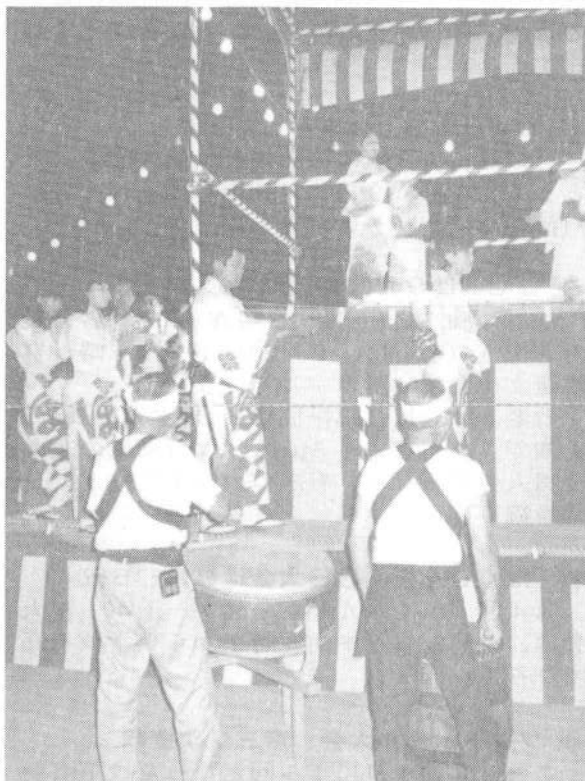
校下恒例の納涼「民謡踊りの夕べ」は、例年より早い8月9・10日(土・日)の両夜7時から小学校々庭に延べ1,000人が参加してあややかな踊り絵巻をくりひろげた。

婦人会民謡踊りの高山外余子先生指導のもと、同会員や北陸信用金庫彦三町支店のお揃いの浴夜姿にまじって、子供たちのあでやかな列も人目をひく。

福本、川辺、中井さんらの太鼓特別参加もあって回り舞台を中心に踊りの輪は強く弱くゆったりと動き回った。百万石音頭、おわら節、炭坑節、野々市じょんがら、花笠音頭など次から次へと9時半すぎまで楽しんだ。

さすがひんやりとした秋風が会場の熱気を冷やすように吹き渡っていた。

(写真は、太鼓もまじえてのあでやかな民謡踊り)



児童95人がキャンプに参加

天体観測・肝だめしに歓声

児童館主催、母親クラブ後援のサマーキャンプは、つゆ明けの7月26・27日卯辰山少林寺キャンプ場で95人の児童が参加して賑やかに行なわれた。

付添いの役員22人も例年にない大所帯とあって大忙し。携帯品の点検から現場の草刈りなどテント張りの適地選びにひと苦勞。子供たちは無邪気に風船割り、花火、キャンプファイヤーを楽しみ、肝だめしに泣く子も出たが、広田教頭先生の指導で天体望遠鏡による星の観測が好評だった。

(写真は、木陰でキャンプの諸注意を神妙に聞く子供たち)



◆ 第13回校下大運動会は9月28日(日)

公民館、小学校共催の第13回大運動会は、9月28日(日)午前9時から小学校々庭でひらく。雨天延期のときは10月12日(日)。

◆ しし舞大会9月15日(祭)に

復活3年目を迎えた校下のしし舞は、9月15日(祭)の安江八幡宮秋祭りに神社奉納舞いの帰途、4～5箇所でごしの練習成果を披露する。

◆ お祭り太鼓大会9月14日(日)に

児童館、少連主催のお祭り太鼓大会は、ことして4年目。9月14日(日)小学校々庭で各町対抗の形式でバチさばきを競う。

◆ 敬老会は9月20日(土)に

校下の満75歳(9月15日現在)の高齢者の長寿を祝う敬老会は、9月20日(土)午後1時から瓢箪文化会館2階ホールで行なう。

敬老会は、社会福祉協議会(岩本清会長)の主催で、該当者やく340人。保育園児の遊戯や婦人会民謡踊り、有志のカラオケなどで長寿を祝うほか、全員に記念品が贈られる。

◆ 「ほくしん杯」GB大会は9月23日(祝)

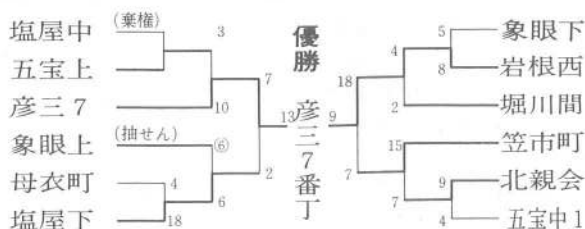
第4回「ほくしん杯」争奪ゲートボール大会は、9月23日(祝)午前8時半から小学校々庭でひらく。

◆ ソフトボール大会、彦三7が連覇

ことし久しぶりに年1回となった校下町会対抗ソフトボール大会は、7月27日(日)午前8時から小学校運動場で11チームが参加して行なわれ、昨年に引続き彦三7番丁チームが優勝した。

とくに優勝戦は、岩根西部の若手の活躍で彦三7番丁チームを押さえ、9対7で逃げ切るかと思えたが、最終回の5回表ミスが続いて同点とされた。延長戦に入るや彦三7番丁の打棒がふるい一挙4点をとってそのまゝ逃げ切ったが、見ごたえのあるいい試合だった。

2位 岩根西部 3位 笠市、象眼上



◆ 涌波氏、民生委20年で受彰

校下民生(児童)委員協議会総務涌波秀博氏(笠市町)は、7月30日市文化ホールで開かれた金沢市社会福祉大会の席上、勤続20年以上の功績により江川市長から表彰状を贈られた。

◆ 中川・宮城前町会長に市長感謝状

8月8日午後1時から金沢文化ホールで第29回金沢市町会連合会大会が開かれたが、席上町会長6年以上歴任してこの4月退任した前笠市町会長中川外志博、同塩屋町上組町会長宮城孝の両氏に江川市長から感謝状が贈られた。

◆ 中央地区公民館対抗のバドで準優勝

中央地区7公民館対抗のバドミントン大会が7月20日(日)午前9時から中央市民体育館で行なわれ、瓢箪チームは決勝戦で味噌蔵と対決、惜しくも3-2で敗れた。

参加10チームでA、Bブロックに別れて予選各2試合を行ない、AB上位各2チームで決勝トーナメントを行なった。瓢箪は予選で長土堀に3対2で負け、材木Bに5対0で勝ち。

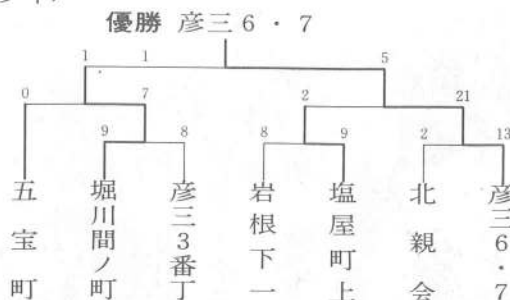
決勝トーナメントで材木Aを3対2で破り味噌蔵と決戦となったもの。出場選手は(男)中江、尾山、宮本、石丸、舟橋、絹川、彼島(女)堀、大友、彼島、大村、田村、平川さん。

◆ 少年球技大会代表に彦三6・7番丁ら

ソフトボール(少年)ドッジボール(少女)の校下代表チームを選ぶ予選大会が8月4日小学校で行なわれ、ソフトに彦三6・7番丁ドッジに彦三2番丁下が決まった。市大会は?、25日開かれ、いずれも1回戦で惜しくも敗れた。

予選結果つぎの通り。

<少年>



<少女>

① 彦三2下(2勝) ② 笠市(1勝1敗) ③ 彦三6・7番丁(2敗)

昭和61年10月

10月号

No.173

公民館だより ひょうたん

発行 瓢箪町公民館

金沢市彦三町2丁目10-5

TEL 21-1476番

若いエネルギー校下に爆発

太鼓大会・しし舞盛大に

秋空にめぐまれた鍛冶八幡さんの祭礼日9月14日(日)15日(祝)は、お祭り太鼓大会、しし舞大会が盛大に行なわれ、元気よい子供たちの

晴れ姿が校下を練り、若いエネルギーが爆発した。



八幡さん境内で奉納するしし舞



優勝の賞状、トロフィーを受ける彦三2上

連夜の特訓に見事な成果

○…15日(祝)午前7時半晴れ着衣裳に身を固めた棒ふり35人、頭ふり9人を中心に保存会、実行委員の世話人、鼓笛ばやし15人、それに父兄ら合せて総勢やく100人が文化会館前を出発。八幡さんにお参りしてしし舞を次々と奉納した。丁度居合せた外人旅行者も喜んで珍しそうにシャッターをしきりに切っていた。

ことは、校下の一部に限定していたが、棒ふりの子供がふえたせいもあって、午後2時までやく30ヶ所で特訓の成果を披露、とくに可愛い三ッ剣や雄壮な尺八の合せ棒に沿道の人々から惜しめない拍手が送られた。

太鼓大会で彦三2上が優勝

○…第4回目を迎えたお祭り太鼓大会は、9月14日(日)午前11時から小学校グラウンドに5町会20数人の子供が参加、大バイ、小バイの威勢のよい太鼓打ちを競った。

三谷小学校長、村井公民館長、小原児童館

長ら審査の結果、彦三2番丁上チームが2度目の優勝を飾った。2位は彦三7番丁、3位が彦三6番丁チームだった。

◆ 11月の文化祭は1～2日

公民館主催の文化祭は、11月1日(土)2日(日)の2日間瓢箪文化会館で開く。

内容は、各教室の作品展示で1階に生花、絵画、書、手づくりの作品、3階児童館に主として子供の作品展。2日(日)は午前育友会の青空市場が児童公園であるほか、少連主催のもちつき大会、午後は芸能大会と模擬店が盛大に2階ホールで行なわれる。

◆ 町連結成30周年記念式を10月26日

ことは、瓢箪町校下町会連合会が結成されて30周年一町連ではこれを記念して10月26日(日)午前11時から瓢箪文化会館2階ホールで記念式を開く。

記念式は、5年以上校下または町会に貢献した町会の副会長、会計ら32人を表彰し記念パーティを開く。

秋のハシリを満喫

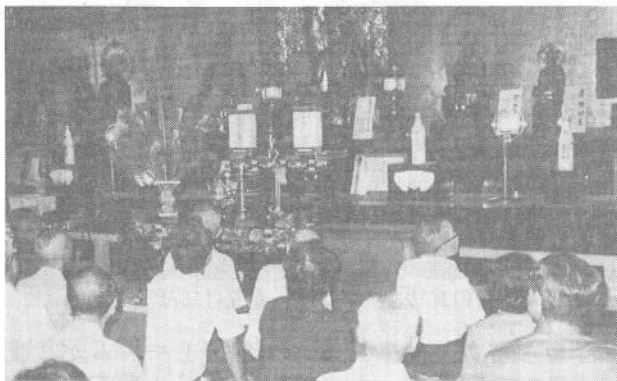
白山ろく日帰り研修

4回目を迎えた公民館主催の日帰り名所めぐり研修旅行は、残暑きびしい8月31日(日)白山登山口の白峯村市ノ瀬へ行った。

一行52名一午前8時半2台のマイクロバスに分乗して金沢電報局(通称)前を出発、一路手取湖畔へ。猛暑つづきでダムの水はいつもの約半分。1億5,000万年前の恐竜化石発見で騒がれた桑島の化石壁を車窓から遠く見て白山仏堂へ。白山信仰のシンボルといわれた重文指定の十一面観音、開山された泰澄大師像など数々の仏像を拝観、古人の労苦と偉業を偲びながら市ノ瀬へ向かった。

山道沿いのススキはすでに尾花が咲き乱れひんやりとした秋の空気は一段とおいしい。

入浴、昼食を楽しんだのち、民俗資料館を拝観して楽しい一日だった。(写真は白山仏堂にお参りする一行)



◆ 日赤から分区長表彰

7月31日常陸宮、同妃殿下を迎えて日赤県支部の百年記念式が行われたが、席上中西知事から校下分区に、林日赤社長から新幸造分区長(町連会長)に功績をたたえた表彰状と感謝状が贈られた。

また、8月8日付でつぎの30名に特別社員証と門標が贈られた。

〈金章〉米崎仁一(彦三3番丁)

〈銀章〉大場清(巴町) 山本武夫(同) 山本家延(同) 山崎芳夫(南睦会) 春田清子(北親会) 堀部泰資(彦三2上) 西田義直(同下) 安田政昭(彦三3) 香村忠(彦三4) 松田敏雄(同) 増村秀雄(彦三5中) 鳥畠良一(同下) 後藤利男(同) 宮本敏之(同) 寺田健一(彦三7) 松下外三郎(象眼上) 大野浩(同) 松林長治(同) 岡部寛爾(同下) 岡部時義(同) 馬場寛(古餌指) 中川富美子(同) 西野清(堀川間ノ町) 西野慶秀(五宝下) 斎藤昭仁(同)

桶良之助(塩屋中) 大滝甚徳(同下) 出島邦雄(岩根東) 沢井政信(同下1)

◆ 校下長寿者番付表(9月15日現在)

(東)					(西)				
氏名	年	町会	番付	氏名	年	町会	氏名	年	町会
盛永 津弥	98	塩屋町下	横綱	竹内 タミ	94	彦三・7			
吉本 文子	92	彦三5下	大関	小松 つよ	91	塩屋町上			
蚊谷 テル	90	彦三2下	関脇	越野 ひな	90	彦三5中			
宮崎 はる	89	北親会	小結	林 ミドリ	89	彦三・4			
中崎 つる	89	岩根町西	前頭	吉川 貞子	89	横安江町			
田村 乃婦	89	彦三5上	2	福光 友治	89	彦三2下			
埴生 サク	88	塩屋町中	3	布谷 とめ	88	堀川間ノ町			
田村 勇	88	塩屋町中	4	多田 かね	88	彦三2上			
岸 せき	88	彦三5上	5	荒谷みさを	88	堀川間ノ町			
洲崎 豊吉	88	彦三・3	6	蚊戸 外	88	巴			
中田 美代	87	彦三・3	7	山本幸一郎	87	岩根町			
岡本太郎	87	塩屋町上	8	桶 初	87	塩屋町中			
北市みどり	87	横安江町	9	坪田 義勉	87	彦三2下			
伊藤 初枝	86	彦三5上	10	大谷 ミチ	86	彦三・7			
斉田 平次	86	横安江町	11	塩原弥吉郎	86	母衣町			
桧物 菊	86	横安江町	12	石松 浩	86	象眼町下			
蚊谷 初枝	86	五宝中1	13	市嶋 栄吉	86	五宝町上			
浦 きく	86	巴 町	14	大村 こと	86	彦三・3			
水上 いと	86	彦三2下	15	沢井 初子	86	彦三・4			
富川 時	86	彦三2上	16	保科 菊枝	85	塩屋町中			

◆ 消防会館の落成式11月3日に

工費2,500万円をかけて改築中の消防会館(消防機器保管所)は、10月中旬に完成。11月3日(祝)午前10時から関係者、大口寄付者らが参加して落成式ならびに祝賀パーティを開く予定。

◆ 一本足に挑戦、最高35分42秒

各児童館で8月27日午前10時から午後4時まで石川県あそびのチャンピオン大会が行われたが、瓢箪児童館では53人の小学生が参加して自分の限界に汗だくの挑戦をした。

その結果、43.4%の23人が県の認定書を受けた。最高記録者はつぎの皆さん。

◇豆つまみの部 岡田あや(4年・象眼上)37回

◇指でさいて何mの部 河上和之(4年・岩根下)3m25 ◇ピンポン玉のせの部 戸田亜紀子(6年・塩屋中)3分43秒 ◇かかしの部 山本泰広(4年・あげば会)35分42秒

◆ 歩こう会、10月5日城南方面へ

ひさご歩こう会10月の行事は、5日(日)午前6時瓢箪文化会館前に集合、城南緑地公園へ向う。

昭和61年11月

11月号

No.174

公民館だより ひょうたん

発行 瓢箪町公民館

金沢市彦三町2丁目10-5

TEL 21-1476番

五宝町上がリレーに優勝

好天に恵まれた第13回運動会



算が加わったため、折角トップでテープを切りながら答えを間違えて失格するなど笑いが絶えなかった。

町(団体)対抗のリレーは、7町・団体で予選を通過した4町・団体で決勝戦を力走の結果、五宝町上組が優勝、2位に公民館、3位に小学校先生チームが入った。

しし舞保存会に市長賞

青少年健全育成に功労大

結成後わずか3年余にして青少年健全育成に顕著な功労が認められたとして、瓢箪町校下獅子舞保存会(会長新幸造町連会長)に栄えある金沢市長賞が授与された。

10月26日午後1時から県婦人会館で昭和61年度金沢市青少年健全育成推進市民大会が開かれた席上、ことしからはじめて行なわれた青少年健全育成の実践功労団体表彰に、わが瓢箪町校下獅子舞保存会が選ばれた。

受賞に起った堀部泰資氏(実行委員会副会長・前児童館長)は、約10分実践報告を行なったが、昭和59年29年ぶりにしし舞を復活し

公民館、小学校共催の校下大運動会は、9月28日(日)午前9時から小学校運動場で盛大に行なわれた。絶好の秋空に恵まれたこの日、午前の小学生の部も、午後の一般の部も雨にたたられた昨年と違ったアイデアたっぷりの種目が目をひき、やく800人の参加者、観衆は満足気だった。(写真は①開会式⑤は一般のつり競走の真剣な風景)

小学校の部では、風雲ひょうたん城の女子騎馬戦や、小綱うばいに例年と違った団体競技に趣向をこらした点や、玉入れにも走るカゴ入れを取り入れた面白さが加わっていた。

一般の部では、つり競走、ゲートボール競走に工夫が目立ったほか、数字合せ競走も計



た苦労話から、現在女子7人を含む総勢46人に年々ふくらんだ棒ふり、とくに中学生5人を中心に後輩の健全育成に努力している棒ふりの「礼に始まり礼に終る」真剣な姿……それを育くむ校下ぐるみの物心両面にわたる後援会の実態を訴え、多くの聴衆に感銘を与えた。

11月1・2日……公民館「第9回文化祭」

落語、歌舞踊で敬老会

元気で94歳も出席

社会福祉協議会（会長 岩本 清氏）主催の校下敬老会は、9月20日（土）午後1時から文化会館2階ホールで賑やかに行なわれた。

75歳以上の該当者は校下で350人。最高は98歳の盛永津弥さん（塩屋町下）だが、この日出席したのは94歳の竹内タミさん（彦三7）を筆頭に約140名。（写真は、小学校2年生の遊戯）

岩本社福会長、得能町連副会長。村井公民館長、寺垣婦人会長からそれぞれ長寿を祝うあいさつのあと、西川防犯交通委員長からお年寄りの交通事故防止を呼びかけ、光反射ビニールが贈られた。

アトラクションでは、婦人会の民謡踊りを皮切りに保育園、小学校2年生、児童館の歌や劇が披露され、金大落語研究会の落語などもり沢山の余興にお土産の綿菓子、ジュースを飲みながら楽しいひとときを過した。



◆ 第4回「ほくしん杯」笠市町に栄冠

第4回「ほくしん杯」争奪ゲートボール大会は、秋空に恵まれた9月23日（祝）午前8時半から11チームが参加して熱戦を展開、予選を突破した6チームが決勝トーナメント戦の結果笠市町チーム（水落監督兼選手、岡部、和布浦、早川ハナ、早川初栄子）が初の栄冠を獲得した。

ことしは、とくに北陸信用金庫彦三町支店の開設10周年記念とあって、金谷理事長ら役員チームが特別参加して大会に花をそえた。

〈予選リーグ〉◎Aグループ 瓢箪町17-7 母親ク ほくしんA15-10 公民館 彦三町14-5 町連 公民館15-9 母親ク 彦三町18-8 ほくしんA 瓢箪町17-9 町連 ◎Bグル

ープ 児童館10-9 ほくしんB 笠市町12-11 わかば わかば19-8 ママさん 笠市町11-9 ほくしんB 児童館10-7 ママさん

〈決戦トーナメント〉笠市町12-9 公民館 瓢箪町20-10 児童館（2回戦）笠市町10-9 彦三町 瓢箪町13-10 わかば（決勝）笠市町17-11 瓢箪町（3位決定戦）彦三町19-9 わかば

◆ 民謡踊り、運動会の決算報告

公民館運営審議会は、10月13日夜民謡踊りの夕べ（8月9・10日開催）と校下大運動会（9月28日開催）の二特別会計の決算を審議可決した。とくに民謡踊りは、昨年か赤字に転落し、ことしは3万4千円の不足となったことが話題となり、再建策を関係団体で講ずることになった。

〈民謡踊りの夕べ決算〉

（収入） 団体寄付金 68,000円、個人寄付金 74,000円 計 142,000円（支出）設備費（電気関係）70,000円、参加景品代 44,200円、報償費（謝礼、反省会）60,470円、事務費（印刷費ほか）1,390円、計176,060円、（差引）34,060円不足……過年度積立金より補充して次年度繰越金 198,960円。

〈運動会決算〉

（収入）前年度繰越金 84,551円、プログラム広告料 360,000円、町会連合会助成 200,000円 寄付金 39,000円 計 683,551円（支出）賞品代 288,076円、競技用品費11,880円、プログラム印刷費 63,000円、役員昼食代28,200円、報償費（謝礼、反省会）69,420円、事務雑費 7,240円、計 467,816円（差引）215,735円。剰余金の215,735円は、次年度繰越金に91,735円、ママさんソフトボールユニフォームに34,000円、公民館委員研修費に90,000円を充当。

◆ 11月23日（日）にゲートボール大会

公民館、老人憩いの家共催の本年度下期ゲートボール大会は、11月23日（日）午前9時から小学校々庭で行なわれます。

参加料1人200円。5～6人の団体で公民館へ申込んで下さい。メ切りは11月14日。

◆ 歩こう会は11月2日寺町寺院群巡り

ひさご歩こう会は、11月2日（日）午前6時文化会館に集合、寺町台の寺院群を巡る。

なお、12月は14日（日）午前7時集合、犀川べりを散策、かわ新で朝ガユを食べる。

11月1～3日午後7時から町会対抗バレーボール大会

昭和61年12月

12月号

No.175

公民館だより ひょうたん

発行 瓢箪町公民館

金沢市彦三町2丁目10-5

TEL 21-1476番

目も口も楽しい一日

第9回 文化祭賑わう



公民館主催の第9回文化祭は、11月1日2日の2日間公民館を主会場に開かれた。好天に恵まれて約800人の人が入場した。

恒例の各教室発表の作品展は、絵画を中心に書道、俳句の短冊、婦人学級が勉強したちぎり絵、七宝焼のペンダントのほか人形などが1階会議室に飾られた。和室には華麗な生け花が妍を競い、皇風流の煎茶も花を添えていた。

3階の児童館には、少年少女の絵、習字や手形をウロコに押した大きなコイのぼりが飾られ、子供らしいのびのびした手づくり作品が目をひいた。

2日の日曜日は、朝から育友会の青空市場と少連主催のもちつき大会が同時に行なわれ親子別々になっての大忙し。

午後は、模擬店のうどん、すし、おでん、

やきとり、ジュースが繁昌し、婦人会、金城民謡の歌に踊りに目も口も楽しい一日だった。

写真 左上はのど自慢の芸能祭 下は育友会の青空市場、右上は作品展、下はもちつき大会

◆ 歩こう会の朝がゆ会

ひさご歩こう会12月の行事は、14日(日)午前7時文化会館前をスタート、犀川べりを散策して8時すぎ「かわ新」で朝がゆ食をとる。

会費1,000円で申込み12月9日メ切り。

◆ 年忘れ囲碁大会12月14日(日)

公民館、老人憩いの家共催の校下囲碁大会は、12月14日(日)午前10時から文化会館和室で行なう。会費500円、段級氏名を書いて12月10日までに申込んで下さい。昼食不要。

瓢箪文化会館（公民館、児童館、老人憩いの家）は、年末の12月28日(日)から年始の1月4日(日)まで休館します。

昭和62年1月

1月号

No176



発行 瓢箪町公民館

金沢市彦三町2丁目10-5

TEL 21-1476番

年賀に寄せて

グループづくりの場に利用を

公民館長 村井義明

新年あけましておめでとうございます。年あらたまり、すがすがしいお心で元旦を迎えられましたこと御慶び申し上げます。

平素は公民館事業活動に何かと御協力をいただき心より感謝し、厚く御礼申し上げます。

早いもので本年四月八日、公民館、児童館、老人憩いの家の三館複合館としての瓢箪文化会館が誕生して丸5年が経過し、光陰矢の如しと申しますが、ただただ感無量のものがあります。その間誠に円滑に運営されており、これも偏に校下の皆様の御蔭であります。

昨年八月末、ささやかではありましたが、記念事業の一端として白山ろくは白峯方面へミニ研修旅行を企画し、五年の節目を味わい今後の運営への方向、位置づけの糧とさせていただきました。

建築に際し多くの方々物心両面にわたる御援助を賜った訳ですが、以前にまして室数が多くなり、かなりの諸会合がありしても御不便御迷惑をお掛けせず、対応できるようになり喜んでいる次第です。

地域コミュニケーションの場とし、生涯学習の場として今後より一層の有効利用をお願いしたいものです。

文化、教養、スポーツといろいろありますがそれぞれ既存の教室、サークルがありますがこれ等への参加、又新たに現世代に応じた活動もあろうかと思えます。町会単位あるいは友達、仲よしとグループをつくり、視野を広める必要もあるのではなからうかと思えます。

皆様方、とくに若い方が積極的に取組んでもらいたいものです。公民館としまでも育成、助成に協力を惜しみません。お手伝いも

させていただきます。

どうぞ公民館をわが家のつもりで気軽に集まり、語らい、情報意見交換の場とし、精一杯利用してもらいたいものです。

本年もよりよき一年でありますよう祈念いたし、年頭のごあいさつとさせていただきます。

あたりまえと感謝の心

町会連合会々長 新 幸造

多事多難であった61年も大過無く越年し、62年の新春を校下の皆様と迎え誠に同慶に思う次第です。昨年は何かと校下の皆様に御世話になり有難う御座いました。

新しい年を迎える度に今年こそは良い年と願いながら唯いたずらに月日を過ぎて居ります。校下の皆様には円高不況の折にもかかわらず、種々と温い理解と協力を載きました。御蔭をもちまして、多年の要望でありました消防分団格納庫の建設も11月3日に目出度く落成致しました。重ねて御礼申し上げます。また先輩の方々が築かれた町会連合会結成30周年も10月26日記念式典を行いました。

これひとえに各町会役員始め町会各位の親睦と力の結集の賜です。その苦勞に対して、重ねて心より感謝致します。

これからの世情も甚だ厳しいものがあると思います。業種によって差もありますが、如何にして生き残れるかが、私達にとっては大きな問題となります。お互いに努力して頑張っていかなければなりません。

今や我が国は世界一の長寿国家となり誠に喜ばしい事です。国も保護対策に優先事業を行っておりますが、その負担が若い世代の人々に重荷となっている事を忘れてはなりません。高齢者の方々が、どれだけ感謝の念を抱いておられるか、私達はよく「あたりまえ」

という言葉を使います。それは今迄苦労したから報酬として貰うのは「あたりまえ」と言う言葉が出る。親子の間でも子供が親に対していろいろの場で「あたりまえ」と言葉が出て家庭不和が起こる。その外にいろいろな面によく出る言葉です。どうかお互いに反省して楽しい日々を送りたいと念願するものです。

町会連合会として本年も挨拶運動と青少年育成に皆様のご支援とご賛同によって明るい住みよい校下に一步でも前進して行きたいと念じつつ年頭の言葉と致します。

児童健全育成の高揚

児童館長 小原 英一

校下の皆様には、御家族お揃いで、初春をお迎えになられ心よりお慶び申し上げます。

昨年も児童館運営委員、母親クラブ、校下の皆様方のご協力とご指導のもとで各種行事が行われました。「親子ハイキング」「サマーキャンプ」等の各行事に参加した児童は、それぞれ互いに交流し、個々の児童が集団の中の自分の役割を見つけだそうと努力しています。私達はその環境作りに努めてきました。また、初めての試みとして、敬老会に童謡を初披露し、お年寄りから絶大な拍手を受けましたので来年に向けより充実した内容をもって積極的に参加します。

今年も、引き続き児童を健全に育成するという目的達成のため、児童を健全な遊びに取り組ませ、その遊びを通じて自己のもつさまざまな能力を十分に発揮させ、集団としての活動を通じて協調性、集団性等の社会性を促し、社会的適応能力を高められたらと考えています。

人生80年、健康で奉仕を

老人憩いの家室長 清水 外喜男

一陽来復 万象新たに62年の新春を迎え心身ともに張りきっております。

各位にもつつがなくご健勝にて越年の事とお慶び申し上げます。当館も五年を経過し各位の御支援によりまして各種の事業、行事も軌道にのり定着いたしました。古きをたずね新しきを知るのとえの通り県外研修旅行も5回を行い、毎回大層皆様方より喜んでいただき、参加者満杯で感謝の言葉もありません。今年も各位の評判、希望に十分答えるようよい企画に努力します。

年3回のゲートボール大会—うち2回は公民館共催、1回は北陸信用主催—で、昨秋の大会は秋晴れの好天に恵まれ、若葉、ママさん、母親、千成チームと参加チームもふえて

多士済々、老若男女が和気霽々と乱戦、混戦、一打好球、逆転勝利一日頃の練習の結果勝利を手中に収めたチーム等々、明日への健康と活力にいささか寄与出来たと自負しております。また老人会の方々には社会奉仕の一環として隣接する児童公園の清掃作業を月2回、早朝晴天の下で、作業に汗を流し、清掃後の一時を一服のお番茶をすゝり、時々は昔の思い出話に花が咲き、お互いの健康を喜び合う幸せを感謝しております。

他にも随時健康講座や、娯楽講座を開催して、人生八十年の時代にふさわしく、余生を健康保持に留意し、公私とも社会奉仕に努めるよう、各位と共に頑張りたいと思います。また次の世代のよき後継者が育ってくれるよう、お手伝いに努めたいと考えています。としもどうぞよろしく。

如 春 温 心

小学校長 三谷 久市

新年あけましておめでとうございます。

ご一家の皆様お揃いで 楽しいお正月をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

年頭にあたり次の漢詩を 私の座右の銘としたいと考えております。

人に接する時は、春のように
温かい心で!!

仕事をする時は、夏のように
燃える心で!!

物思う時は、秋のように澄んだ心で!!

己を責める時は、冬のように厳しい心で!!と読みます。子どもの立場では、

友だちに接する時は……

勉強や運動をする時は……

物を考える時は……

自分を反省する時は……

のように読み替えてよいと思います。

私もお蔭様で、瓢箪町小学校に勤めてから14回目の正月を迎えました。私の大切な三つの宝物が、年々大きく重くなって参り喜んでおります。

①意欲に満ち溢れた素直な子ども達。

②学校教育に深い理解と協力を惜しまない校下民の方々。

③研究熱心で一人一人を大切にする先生方。この三つの宝を更に大事にしていきたいと存じます。

21世紀を担う子どもの健全育成を願う親や大人と教師が、共に手を取り合って、春のように温かい心で、努めようではありませんか。

責思為接
己物事人
如如如如
冬秋夏春
嚴澄燃温
心心心心

成人おめでとう!

ことし校下で成人式を迎えるのは、男子32名、女子38名の計70名。昭和41年4月2日から42年4月1日までに生まれたもの。昨年より12人も減少して寂しい限り

お祝いの成人式は、1月15日(木)の祝日午前9時すぎから受付、10時から文化会館2階ホールで市長代理や各種団体長ら校下代表者の祝福を受けてはじめられる。

町会から印鑑、公民館からケーキ、市長か

ら国語辞典のお祝いの品々が贈られるほか、8年前の小学校時代の恩師との記念写真、記念パーティがあり、久しぶりの再会を喜び合う。

また、成人の門出に当たって現代の三課題ともいうべき明正選挙、交通安全、青少年の健全育成について推進の決議をすることになっている。

町会名	氏名	住所	町会名	氏名	住所
母衣町	市村 朋子	尾張町2-16-12	象眼町上	北 秀一	笠市町6-41
〃	松田伊都子	彦三町1-8-25	〃	中田 裕美	〃 5-12
北親会	藤沢 秀樹	〃 1-13-18	〃	徳田 留美	安江町19-6
〃	横井 良成	瓢箪町25-29	笠市町	中島 由幸	笠市町11-19
〃	釣沢 美恵	彦三町1-12-15	〃	馬替佐登志	〃 10-6
彦三2番丁上	田中 智之	〃 1-13-2	〃	野尻 弘恵	〃 10-5
〃	能川 裕子	〃 1-6-33	〃	中野貴代江	〃 4-22
〃	米井 裕実	〃 1-7-7	堀川間ノ町	村上 裕恵	〃 13-10
〃	高瀬久美子	〃 1-7-45	〃	砂山 佳子	〃 15-25
〃	西 美弥子	〃 1-14-19	古餌指町	松森美佐恵	笠市町10-27
彦三2番丁下	玉田 豊次	〃 1-14-12	五宝町上	吉川 拓美	瓢箪町1-1
〃	俵 幸代	〃 1-13-12	〃	小石 雅代	〃 1-7
彦三4番丁	伊崎 賢成	尾張町2-6-9	〃	東 幸絵	〃 5-55
〃	酒栄 克彦	〃 2-6-1	五宝町中2	山崎 裕一	〃 5-8
〃	若林 康夫	彦三町1-5-6	五宝町下	金森 徹	笠市町11-14
彦三5番丁中	増村 一秀	〃 2-12-24	〃	花村美喜子	瓢箪町8-13
〃	福田 和美	〃 2-12-17	塩屋町上	村井 豊	〃 23-13
彦三5番丁下	大場 栄	瓢箪町23-18	〃	宮城 仁	〃 14-11
〃	林 千治	〃 23-3	〃	中嶋 恵子	〃 15-17
〃	村上 顕正	〃 22-17	塩屋町中	早川 彰一	〃 16-12
彦三6番丁	富士登まり	彦三町2-5-1	〃	西野 誠二	〃 15-27
〃	井戸美千留	〃 2-5-3	〃	横川 千晴	〃 15-5
〃	本 佳子	〃 2-11-25	〃	片家 珠美	〃 19-17
〃	南出 信子	〃 2-10-17	塩屋町下	年代 和矢	〃 5-22
〃	太谷 文江	瓢箪町22-28	〃	中田 滋子	〃 19-7
〃	宮前真利子	〃 3-12	岩根町東部	寺尾 毅	彦三町1-9-31
〃	秋村 環	彦三町2-6-20	〃	越丸 信子	瓢箪町13-16
彦三7番丁	沢飯 一幸	〃 2-4-17	岩根町西部	尾山 修一	〃 12-7
〃	石丸 礼乃	〃 2-9-15	岩根町下一部	泉 吉彦	〃 17-9
〃	浦 有見	瓢箪町1-25	〃	井川 裕	〃 17-17
〃	藤岡 里美	〃 3-6	あげば会	門 誠一	〃 8-25
横安江町	米林 由之	安江町15-44	〃	金子 信幸	〃 9-2
〃	大西 広幸	〃 15-16	〃	橋爪 忠則	〃 10-14
巴町	直江 高司	笠市町6-32	〃	豊岡 佳乃	笠市町12-10
〃	高島 弘子	〃 2-14	校下外	新野 喜久	森山町1-15-16

◆ 新年互礼会は1月3日

校下恒例の新年互礼会は1月3日(土)午前11時から文化会館ホールで行う。各種団体長町会長のほか有志は自由に参加して下さい。

◆ 歩こう会初行事1月11日(日)

歩こう会の新年行事は1月11日(日)午前9時文化会館に集合、安江八幡宮に参拝したあと初顔合せの懇親会を開く。会費1,000円。

◆ 新春かるた大会は1月18日(日)

児童館主催のかるた大会は、1月18日(日)午前10時から文化会館ホールで高学年、低学年に分れて行う。

◆ しし舞1月11日(日)にけいこはじめ

新年のしし舞けいこはじめは、1月11日(日)午後3時から文化会館でおこなう。

練習後、お母さんたちの作ったぜんざいで新年をお祝いすることにしている。

◆ 旗源平大会は1月11日(日)に

少年連盟主催の旗源平大会は、1月11日(日)午前9時から文化会館ホールでおこなう。申込みは1月9日まで町単位で1組5人。何組でも結構です。

◆ 61年度ゲートボール、笠市町が「3冠王」

シーズンオフを前にして公民館、老人憩いの家共催の61年度下期校下ゲートボール大会が好天に恵まれた11月23日(日)午前9時から小学校々庭で12チーム、70人の選手が参加して行われた。

はじめて参加した30～40代のスポーツマンで組織する千成クラブのほかママさんソフトボールクラブや児童館の母親クラブなど若い男女と早朝練習を続ける老人クラブとの間で熱戦が展開されたが、笠市町チームの年寄組が優勝、金メダルを獲得した。

笠市町チームは、ことし行われた上期(4月)、下期(11月)、ほくしん杯(9月)と三つの大会に優勝し「3冠王」を見事達成した。メンバーは水落監督兼選手、岡部主将、和布浦、早川ハナ、早川初栄子さんの平均70歳の女性中心チーム。

大会の成績つぎの通り。

〈予選リーグ〉AグループほくしんA16-6 児童館 彦三町14-9千成クラブ 町連理事会⑬-13公民館 児童館16-10千成クラブ 彦三町25-6町連理事会 公民館15-12ほくしんA (上位彦三町、ほくしんA、公民館決勝へ)

〈Bグループ〉瓢箪町13-4笠市町 ママさん11-9わかば ほくしんB14-9母親クラブ 笠市町18-6ママさん わかば11-8ほくしんB 瓢箪町18-7母親クラブ (上位瓢箪町、笠市町、ほくしんB決勝へ)

〈決勝トーナメント〉ほくしんB19-10ほくしんA 笠市町14-7瓢箪町 (準決勝) ほくしんB16-14彦三町 笠市町23-8公民館 (3位決定戦) 彦三町23-12公民館 (決勝戦) 笠市町23-9ほくしんB

◆ バド優勝は少年堀君、一般舟橋組

校下のバドミントン大会は、11月30日(日)午前10時から小学生、午後1時から中学生、一般の部にわかれて小学校体育館で行われ、小学生の部では堀年秀君、一般の部で舟橋靖夫・岡部正組が優勝した。

小学生は初心者を含めて4年生以上50余人が参加して盛んに羽球を追い、石丸、堀、舟橋先生らの指導を受けた。選抜10人による模範試合の結果優勝堀年秀、2位本昌子、3位勝尾亜希子の3人に金、銀、銅メダルが贈られた。

一般の部は舟橋、岡部組が優勝、2位若林繁、村上玲子組、3位堀紀美江、西桐葉組だった。

成績つぎの通り。

酒井・酒井	13	15	優勝	西・堀
岡部・舟橋	15	15	岡部・舟橋組	磯野・坂井
磯野・石丸	10	15		若林・村上
西田・田村	9	10		吉村・前玉
小原・中崎	15	10		
西・堀	15	11	3位 西・堀組	
小原・中崎	11			

◆ 児童館主催の卓球大会

児童館主催の第5回親子卓球大会は、11月16日(日)午後2時から約50人が参加して行れた。成績つぎの通り。

(3～4年女子) ①岡田綾 ②松島頼子 ③高橋久子 (同男子) ①河上和之 ②織部仁 ③本泰広 (5～6年女子) ①岡田美和 ②吉本知子 ③前田智代 (男子) ①織部剛 ②織部信次 ③山本耕平 (一般) ①酒井奈津子 ②大村昭男 ③村井義明、小原英一

各教室初げいこ (会員募集)

●習字教室	8日(木)午後2時半
●絵画教室	10日(土)午後1時
●中村民謡教室	14日(水)午後7時半
●書道教室	14日(水)午後6時
●瀬尾社中(舞踊)	17日(土)午後1時半
●ヨーガ教室	20日(火)午前10時半
●ジャギー教室	22日(木)午前10時

●金城民謡および煎茶教室・俳句・生花・婦人会民謡踊りは 1月お休み。

昭和62年2月

2月号

No.177



発行 瓢箪町公民館

金沢市彦三町2丁目10-5

TEL 21-1476番

喜びと決意も新たに

三悪追放を宣言・成人式



新成人として三社会悪の追放を決議宣言する成人式

校下の成人式は、1月15日(祝)午前10時から文化会館ホールでやく80人が参加して盛大に『新成人の門出』を祝福した。

校下の成人式該当者は男32人、女39人計71人だが、うち出席したのは男18人(56、25%)女29人(74.36%)計47人で平均66.2%の出席率だった。欠席の主な理由は県外への進学が大半のようだったが、例年にない好天に恵まれ、振袖姿に美を競った『はたち』の喜びは張り切れんばかりだった。

式は、君が代、市民憲唱和について村井館長が式辞を述べ、とくにことしは知事選につぐ統一選挙があり、成人第一歩として早速選挙権の行使が待っている。こんご成人として

自覚と責任をもって21世紀に向って力強く羽ばたくよう激励した。斎藤市企業局次長(金沢市長代理)新幸造町連会長から祝辞と記念品(国語事典・印鑑)贈呈があり、三谷小学校長が「皆さんが在学中には100周年記念、鼓笛隊の結成があり……」等往年の小学生時代の話に一瞬昔を懐しむ表情だった。

成人を代表して横井良成君(北親会)越丸信子さん(岩根町東部)がそれぞれ誓いのことばを述べ「社会人として自覚と責任をもって貢献する」ことを誓った。

また村上顕正君(彦三五番丁下)から動議を提出、「明正選挙」「交通安全」「青少年健全育成」の当面する三課題の実践を決議した。

◆立志式は2月15日(日)

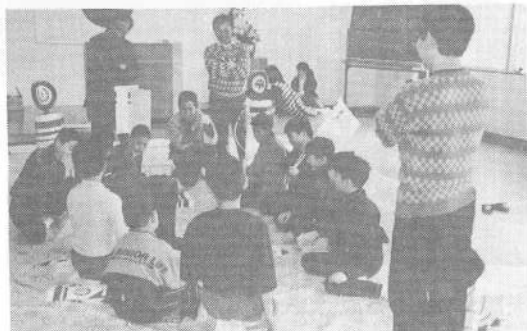
校下の中学2年生86人(男50、女36)を対象にした元服にかわる立志式は、2月15日(日)午前10時から文化会館2階ホールで行う。

高校進学や就職コースを選択決定する重要な時期のため、小、中学校長ならびに乗敬寺住職石田千尋氏の激励とお祝いの品が贈られる。

◆旗源平大会に岩根町下Cが優勝

少年連盟主催の町対抗旗源平大会は、1月11日(日)午前9時から文化会館ホールで18チームが参加して行われ、岩根町下C組が優勝した。2位北親会A。

やく100人の選手、役員が参加して熱戦が展開され、チンロク(1と6)ムメノイチ(1と5)シノニ(4と2)などサイコロに一喜一憂の歓声をあげていた。(○印…勝)



◆年忘れ囲碁大会に村上初段優勝

公民館主催の校下囲碁大会は、12月14日(日)午前10時から瓢箪文化会館で行われたが、出席者が少なく、低調だった。

参加者5人で総当たりリーグ戦の結果、村上広也初段(巴町)が全勝優勝、2位に3勝の岩倉郁子2級(彦三6番丁)3位に2勝の水落進2級(あげば会)が入賞した。

◆新年互礼会で「気分一新」

町連主催の校下新年互礼会は、1月3日午前11時から各種団体長、町会長ら45人が出席して文化会館ホールで開かれた。

あいさつに立った新幸造町連会長は「うさぎの年だが、経済情勢からカメのように地道な努力の年。校下の力を合わせて元気に頑張

ろう」と訴え、親睦の盃を交わした。

◆しし舞初げいこ「ぜんざい」で祝う

しし舞62年のけいこはじめは、1月11日(日)午後3時から文化会館で棒ふり40人、父兄役員30人が参加して盛大に行なわれた。

やく一時間基本練習のあと、母親たちのつくった「ぜんざい」、ミカンが配られ、3杯もおかわりする元気な子供もいた。

2月6日(金)は定例の月一度の練習日だが3月21日(土・祭)午後1時から第2回しし舞競演会に出場することに決まったので、3月から出場選手の特訓をする予定。



◆歩こう会八幡さんに祈願

ひさご歩こう会は、1月11日(日)午前9時文化会館に集合、岩本清会長以下20人が安江八幡宮に参拝、神殿に玉串を奉典してことし一年の健康を祈願した。

二月は1日午前7時文化会館に集合、卯辰山方面へ歩く。

◆児童館母親クの合唱でX'マスイブ

児童館主催のクリスマスのつどいが12月24日午後2時から児童館で行われ、100人もの供が参加して例年にない賑わいだった。

とくに母親クラブの20人が参加して「きよしこの夜」など4曲を子供たちと大合唱して氣勢をあげ、越村レクリエーション協会指導員によるゲームや小原館長のサンタさんからおくりものをもらい、子供たちは大喜びだった。(写真は母親クラブのコラス風景)



昭和62年3月

3月号

No.178

公民館だより ひょうたん

発行 瓢箪町公民館

金沢市彦三町2丁目10-5

TEL 21-1476番

充実した健康感を求めて

新風吹くジャギーVS ヨーガ

公民館には幾つかの教室がある。一つの趣味や技能の研修を求めて集まり、楽しく語り合うサークルが生まれている。ある人は余暇を利用して健康増進に役立て、ある人は生き

甲斐、ハリのある充実した人生を求めてひたすら参加するその日を楽しみにしている。

いま、はやりのウォッチングではないが、教室の幾つかを“のぞ記ある記”してみよう。

ジャギー教室

毎週木曜日の午前10時から正午近くまでやっているの

がジャギー教室である。耳新しい言葉だが、知る人ぞ知る。ジャズの音楽リズムに乗って気楽に身体を動かす体操である。一見エアロビクスかと思われる若い女性の集団だが、それほど激しい動きでもなくダンスのような難しいものでもない。年輩者もやれそうな気軽な体操である。

はじめてから約一年になるある人は、時折困っていた肩こりや腰痛がすっかり治ったとベタほめ。あと4～5人も会員がふえればいうことなしという。

指導にあたる古川洋子先生は、舞踊研究所をもつバレエ・ジャギー界の若手ホープ。年輩の方もTシャツかトレパンで気軽にどうぞと呼びかけている。会員は現在11人。月謝2,500円。



緊張と弛緩を呼吸で調整する
ヨーガ体操

教室拝見

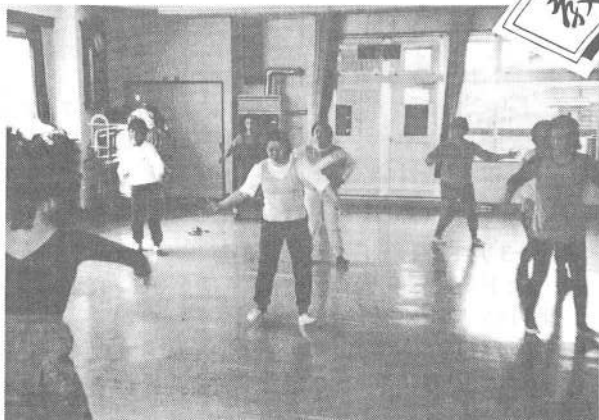
ヨーガ教室

インドをふるさととするヨーガは、呼吸法を基礎とする集中力がミソ。ジャギーを動とすれば、ヨーガはまさに静。そのせいか、同じ女性でも30台半ばすぎから40台が多く、最高は86歳。

自分の呼吸に応じて緊張と弛緩をくり返し、血行をよくし、柔軟なからだをつくる。

快眠、快便、快食による健康感の充実はヨーガが最適と一年半続けてきたある人という。

指導の高田和子先生の弁をかりると「調身(体操)調息(呼吸)調心(瞑想)がヨーガの秘訣」で、誰でもどこでも簡単に練習できるので、この機会に入会をおすすめします—といっている。現在会員17人、毎週火曜日午前10時半から12時半まで。月謝2,000円、入会金3,000円。



ジャズ音楽のリズムにのって
柔軟な体操をするジャギー

志は高く大きく持て！

『立志』の中学生を激励

校下少年連盟主催の『立志の日』のつどいは2月15日(日)午前10時から文化会館ホールで男子41人、女子28人が出席して行われた。

昔の元服にちなんだ立志式は、吉村育成委員長のお祝いのことばに始まり、三谷瓢箪町小学校長、堀田小將町中学校長がそれぞれ「志は高く大きく」「将来へ向って自覚をもて」と人生の節目(ふしめ)の重要さを強調した。講師に立った乗敬寺住職の石田千尋氏は「ひとりで14歳になったのでない。200万人のご縁によるおかげだと思いなさい」釈迦が80歳で死ぬ時に残した「ものは移り変わる。怠ら



ず励めよ」の言葉を胸に正しく物を見る正しい判断力を培ってほしい」と励ました。(写真は中学2年生の立志式)

◆ 春を呼ぶ児童館の豆まき

児童館主催の「節分の豆まき」は2月3日午後3時から子供たち約60人が参加して賑やかに行われた。

小原館長が年男になり、役員3人が赤鬼青鬼の役を演じて春と幸福を呼ぶ豆まきを演じた。子供たちも手作りの鬼の面をかぶって逃げ回るところか、懸命に豆ならぬキャンデーを拾い、歓声をあげた。(写真は豆まきを終って袋に入ったきれいな豆をもらって大喜びの子供たち)



◆ 歳末助け合い募金を配分

校下の民生委員14人が行なった歳末助け合い募金は、皆さんのご協力により46万2,120円が集まりましたので、昨年末つぎの通り配分しました。ありがとうございました。

生活保護世帯(一世帯3,000円) 54,000円、準保護世帯(一世帯10,000円) 40,000円、準保護1人暮らし老人(一人5,000円) 35,000円、準保護寝たきり長期入院者(一人5,000円) 60,000円、居宅寝たきり看護者(品物) 45,000円、教育扶助生徒(一人5,000円)

130,000円、決算書印刷代7,000円、社会福祉協議会91,120円。

なお、年末に集められたおむつ用のゆかた、タオルは涌波総務からトラックで済生会病院へ寄贈した。

◆ かるた取りでお正月気分

お正月気分を楽しもうと1月18日(日)午前10時から児童館主催の「かるた大会」が文化会館で行われた。

参加したのは、1～2年生11人、3～4年生14人、5～6年生13人。小原児童館長ら役職員の指導で「かがのとかるた」(1～2年生)「百人一首」(3年以上)とりを競った。

成績つぎの通り。

(1～2年生) 1位大林あき子 2位村井有紀 3位志村かよ子 (3～4年生) 1位岡田綾 2位岩本匡史 3位河上和之 (5～6年生) 1位吉本美和子 2位岡田美和 3位熊田郁子・岩本歩弓

◆ 歩こう会 3月15日(日)梅林へ

ひさご歩こう会は、3月15日(日)午前7時文化会館前に集合、兼六園の梅林観賞に出発する。ことは雪のない冬なので、すでに早咲きの紅梅も満開、白梅も見ごろと思われる。

◆ 3月12日新旧婦人部長会

校下婦人部の3月定例部長会は、12日(木)午前11時から文化会館2階ホールで開く。

当日は、4月1日から新しく婦人部長になれる方も合同で出席し懇親することになっている。